

埼玉県孤独・孤立対策に係る普及啓発動画制作・広報業務委託に係る企画提案競技に係る質問への回答

R6.8.22掲載

番号	質問項目	内容	回答
1	全般 (予算について)	本プロジェクトの予算において、SNS広告出稿費用は含まれており、この予算内で広告出稿する認識でよろしいでしょうか？実際に発生した費用のみを別途お支払いいただく形でしょうか？	委託費用にSNS広告出稿費用は含まれております。別途の支払いはありません。
2	全般 (ターゲットについて)	ターゲットは、埼玉県在住者だけでなく、「埼玉県に関わりを持つであろう20～40代の孤独や孤立を感じやすい方々」でしょうか？	ご認識のとおり、埼玉県に関わりのある20～40代の孤独・孤立を感じる傾向の高い状況にある方々をターゲットとしています。
3	全般 (ターゲットについて)	今回想定されているターゲットは、より孤独感が高い傾向にある現役世代とのことですが、そこには、引きこもり等、孤独感を感じるといったレベルを超える方もいるようにも思いますが、より具体的なイメージがあれば、ご共有いただけると助かります。	孤独・孤立状態で問題を抱えやすい状況の例として、ひきこもりや経済的困窮、介護、子育てなどがありますが、孤独・孤立の問題は、人生のあらゆる場面において、誰にでも起こりうる問題であり、個人のライフステージや生活環境によって、その要因も様々です。そのため、幅広く現代世代の関心を寄せる内容を御提案ください。
4	仕様書 3	今回、『孤独・孤立対策の取組への関心を高める。また、「困ったときに支援を求めることは良いこと」というメッセージを発信し、声を上げやすい社会づくり』を目指していらっしゃる背景には、どういった想いがありますか？	現代の社会では、単身世帯の増加や働き方の多様化などにより、家族や地域、会社などとのつながりが薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況になっています。孤独・孤立状態になると、最初は小さな困りごとであったものが、一人で抱えこんでしまうことで複雑化・深刻化することがあります。そのため、つらいときにためらうことなく支援を求めることができるよう、声を上げやすい社会づくりを目指しています。
5	仕様書 4(1)	今回の施策を「動画」に指定されている背景は、何かございますでしょうか？	孤独・孤立対策の認知の拡大や、関心の向上、行動変容を促すため、今回はほかの広報手段と比べ届けられる情報量がより多いと思われる動画での広報としています。
6	仕様書 4(1)ア(ウ)	12月に県庁メタバース空間で開催予定の孤独・孤立対策推進イベントに誘導する内容を含めること。と御座いますが、これは専用ページに遷移させるイメージでしょうか？若しくは、SNS配信内で情報として発信するイメージでしょうか？	SNS配信する動画内で情報として発信することを想定しています。
7	仕様書 4(1)ア(ウ)	イベントへの誘導の具体的な目標値はありますか？また、過去のイベントの参加状況など共有できる情報があればお願いします。 イベント告知情報の具体的な要素はありますか？(日時、アドレスなど)	イベントへの誘導の具体的な目標値はありません。 また、本イベントは今回初めて行うものであり、12月20日・21日の2日間、県庁メタバース空間「バーチャル埼玉」内で開催予定です。 ※「バーチャル埼玉」については以下のURLからご確認ください。 https://virtual-saitama.pref.saitama.lg.jp/
8	仕様書 4(1)イ	「撮影」と入っていますが、動画制作において撮影は必須でしょうか？イラストを用いたアニメーションでの制作は可能でしょうか？	仕様書4(1)イ(ウ)のコンテンツが盛り込まれており、普及啓発のために最適な動画構成であれば、イラストを用いたアニメーションのみの御提案でも問題ありません。ただし、最終的な構成は県と協議の上決定しますので、撮影が必要になる可能性も踏まえて、企画提案競技への参加を御検討ください。

9	仕様書 4(1)イ	人々の心に届ける事を主に置き、且つ60秒と言う短い尺とし、広報(イ)に御座います。離脱防止効果を鑑みますと、単純な動画より、漫画動画やアニメーション動画などで作成し、読みやすく記憶に残るようなストーリーにしたいと考えますが、問題は御座いませんか？	仕様書4(1)イ(ウ)のコンテンツが盛り込まれており、普及啓発のために最適な動画構成であれば、漫画動画やアニメーション動画の御提案でも問題ありません。ただし、最終的な構成は県と協議の上決定しますので、撮影が必要になる可能性も踏まえて、企画提案競技への参加を御検討ください。
10	仕様書 4(1)イ(ウ)	「動画は60秒程度」とのことですが、60秒を指定されている背景は何かございますでしょうか？	視聴者が動画から離脱することなく、孤独・孤立対策の内容を理解し行動変容を促すことを念頭に置き、60秒程度を想定しています。
11	仕様書 4(1)イ(ウ)	サイトへの誘導はイメージできるのですが「委託者が指定する団体等の取組紹介」とあるものについて、具体的なイメージがあればご教授いただけると助かります。例えば、紹介の体裁(写真ベース文字ベースなど。)今回紹介したい団体の数、取組の数、どの程度の秒数を割くイメージなのかなど。また、支援団体の取組内容についてはポータルサイトにて確認できますが支援団体がかなりの数出てきますので、すべてを出したいのか、優先順位などがございますでしょうか？	取組紹介する団体については、1～2団体を想定しております。視聴者に孤独・孤立対策に取り組む団体がいるという情報を届けることを目的としており、紹介の体裁や秒数の指定はありません。上記を踏まえ、ご提案いただきますようお願いいたします。
12	仕様書 4(1)ウ	SNS媒体の指定は御座いますでしょうか？	SNS媒体の指定はありません。ターゲットにより効果的に啓発できる広報手段を御提案ください。
13	仕様書 4(1)ウ(ウ)	「動画の視聴回数は30万回以上」とのことですが、2作品合計、全SNSの視聴回数合計で30万回でしょうか？	御認識のとおりです。
14	仕様書 4(1)ウ(ウ)	視聴回数30万回以上という事ですが、30万回の根拠はどのようなものでしょうか？また2種類の動画を作成することになりますが、各々の視聴回数の配分イメージなどございますか？	12月中に2週間程度の配信を想定し、30万回以上としています。2種類の動画視聴回数の配分イメージはありません。
15	仕様書 4(1)ウ(ウ)	視聴回数30万回はインプレッション数と考えて良いでしょうか。	御認識のとおりです。
16	仕様書 5(1)	動画のサイズ(縦横比)や解像度などの指定はございますでしょうか？	現段階での指定はありません。契約後、協議の上決定します。
17	その他	現状、推奨されている相談先はどこになりますでしょうか？(行政機関窓口でよいのか？別に紹介すべきところがあるのか？)	孤独・孤立の問題は、様々な要因で起こりうるものですので、埼玉県では相談窓口をひとつに統一せず、それぞれの悩みに応じた相談窓口を設けております。 ※詳細については、埼玉県孤独・孤立対策ポータルサイトの以下のURLからご確認ください。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/kodoku-koritsu/info.html